

品番 HFA1707E



HFA1708E
(クローム飾り)



お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（1ページ）を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、工事店、電気店に依頼してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や
損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図表示で
説明しています。（下記は図記号の一例です。）



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある
内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が
発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告



必ず守る

- 異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店
またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
- カバーを確実に取り付ける
取り付けが不完全な場合、落下による
けがの原因となることがあります。



分解禁止

- 器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれが
あります。



注意



必ず守る

- 照明器具には寿命があります。
設置して10年経つと、外観に異常が
なくても内部の劣化は進行しています
点検・交換してください
点検せずに長期間使い続けると
まれに火災・感電・落下などに
至る場合があります。
- ◎1年に1回は「安全チェックシート」
に基づき自主点検してください。
- 本体の取り外しは販売店、工事店に
依頼する
本体の取り外しには資格が必要です。
- カバーを無理に開かない
カバー破損、落下によるけがの
原因となることがあります。



接触禁止

- 点灯中や消灯直後はランプやその周辺に
さわらない
やけどの原因となることがあります。
- ◎お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプや
その周辺が冷めてから行ってください。



禁止

- 温度の高くなるものを器具の真下に
置かない
火災の原因となることがあります。
- ◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 警告

■取付面



禁止

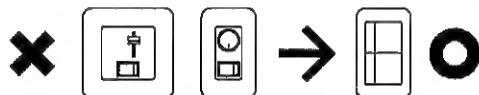
- 次のような場所には取り付けない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。
 - ・ 55度を超える傾斜した場所
 - ・ 補強のない薄い場所
(ベニヤ板や石こうボードなど)
 - ・ 不安定な場所
 - ・ 壁面
- ◎この器具は天井面取り付け専用です。

■壁スイッチ



必ず守る

- 調光機能が付いた壁スイッチの場合は、
一般の入切用スイッチに交換する。
火災のおそれがあります。



◎調光器の取り外しが必要です。



必ず守る

- 器具の取り付けは、説明書に従い
確実に行う
取り付けに不備があると、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。
- 交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。
- 器具表示の指定方向に従って
取り付ける
守らないと、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。
- 電源線は端子台の差込み穴の奥まで
確実に差し込む
差し込みが不完全な場合、
火災・感電のおそれがあります。
- 保護チューブを必ず電源線に差し込む
取り付けない場合、火災、感電のおそれがあります。
- 本体を確実に取り付ける
取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。
- 補助取付ピッチだけでの取り付けはしない
器具落下のおそれがあります。



禁止

- 保護チューブを切断しない
火災、感電のおそれがあります。

⚠ 注意



禁止

- 油煙や湯気が当たるような場所に
取り付けない
ガスコンロ、湯沸かし器などの真上に取り付けると火災、故障の原因となることがあります。



必ず守る

- 付属の梱包材は取り除いて使用する
そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。
- カバーを確実に取り付ける
取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となることがあります。
- カバーを無理に開かない
カバー・本体破損、落下によるけがの原因となることがあります。

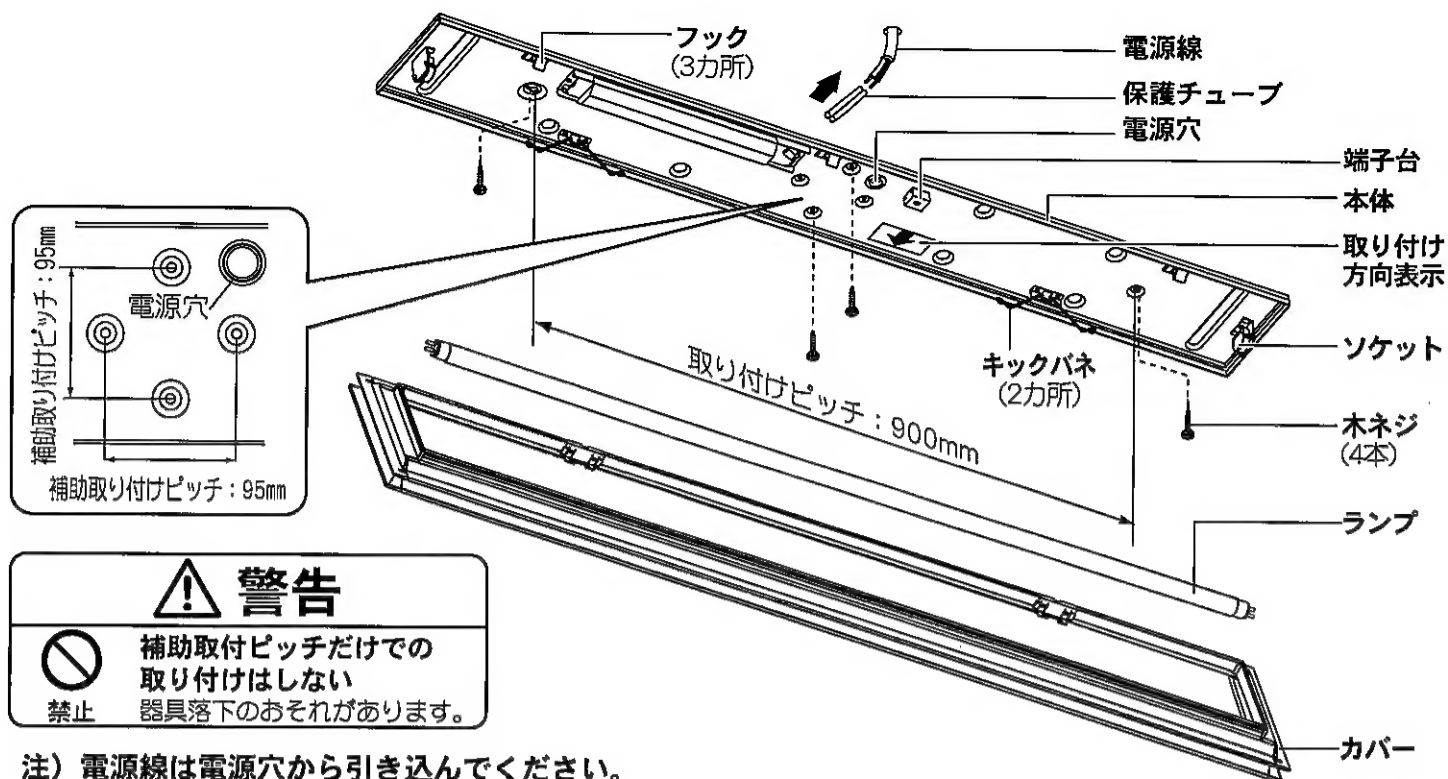


水ぬれ禁止

- 浴室など湿気の多い場所や屋外で
使用しない
火災、感電の原因となることがあります。
◎この器具は防湿、防雨型ではありません。

各部のなまえ

●器具を下図の状態にしてから施工を行ってください。



警告



補助取付ピッチだけでの
取り付けはしない
禁止 器具落下のおそれがあります。

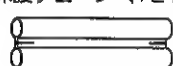
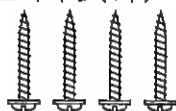
注) 電源線は電源穴から引き込んでください。

本体を加工して端から電源線を引き込まないでください。
電源線劣化の原因となります。

付属部品

□ 木ネジ(4本)

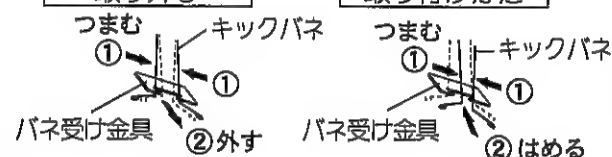
□ 保護チューブ (1セット)



キックパネの取り外し、取り付けかた

取り外し

取り付けかた



照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

取り付け前の準備

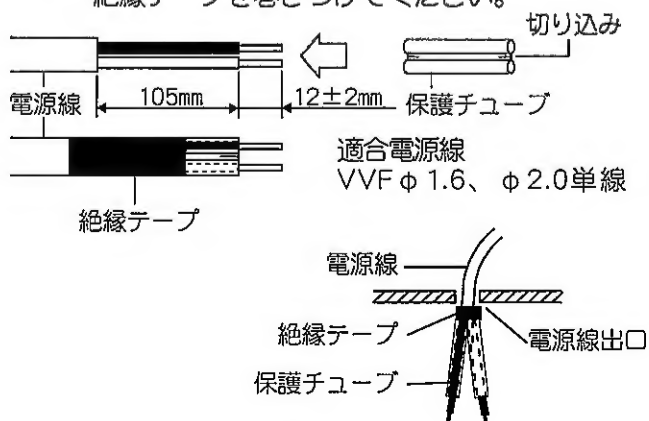
ランプ(1本)を外す ランプを90度回して外す。

取り付け方

1 電源線に付属の保護チューブ(1セット)を通す

- ・電源線に保護チューブが通るよう加工する。
- ・保護チューブを必ず電源線に差し込む。
- ・VVF外被と保護チューブに絶縁テープを巻きつける。

注) 器具取付状態で、天井面の内側に保護チューブが入り込む場合、天井面の電源線出口の位置まで絶縁テープを巻きつけてください。



警告



保護チューブを切断しない
火災、感電のおそれがあります。

禁止



保護チューブを必ず電源線に
差し込む
取り付けない場合、火災、感電の
おそれがあります。

必ず守る

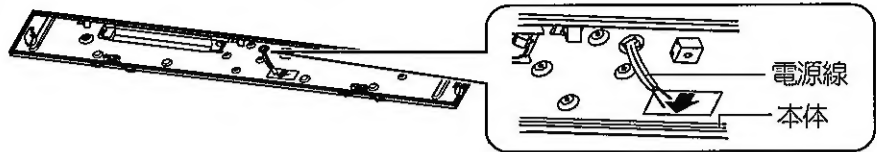
(次ページにつづく)

照明器具を取り付ける(つづき)

安全のため、電源を切ってから行ってください

2 電源線を通す

本体中央部の電源穴に電源線を通す。

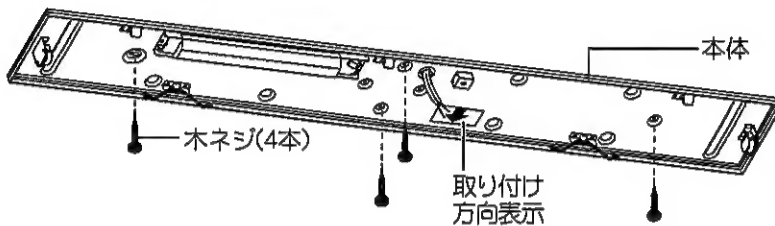


3 本体を取り付ける

補強材のある天井面に付属の木ネジ(4本)で取り付ける。
●必ず本体に表示された「取り付け方向表示」に従って、取り付ける。

取り付けピッチ：95mm(補助取付ピッチ)、900mm

●55度以下の傾斜天井に取り付ける場合



警告



● 本体を確実に取り付ける

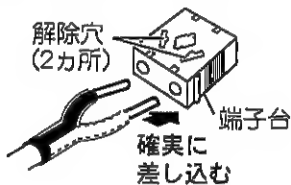
取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。



● 補助取付ピッチでの取り付けはしない

器具落下のおそれがあります。

4 端子台に電源線を接続する

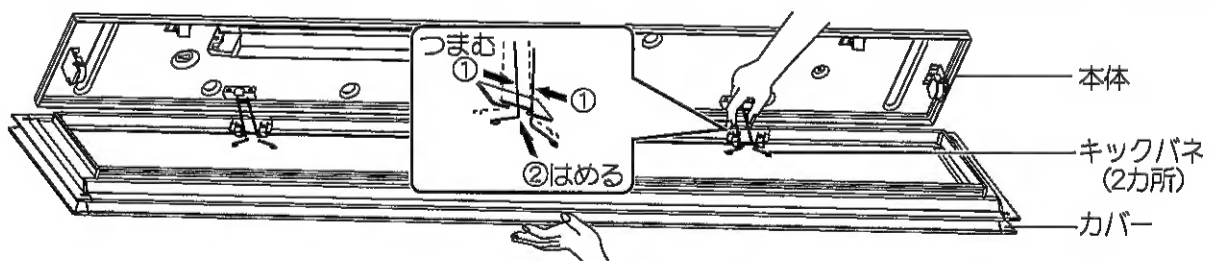


器具の取り替え等で電源線を外す場合は、マイナスドライバー等を解除穴に差し込みながら電源線を引き抜く。

● 施工しにくい場合は保護チューブを裂いてご使用ください。

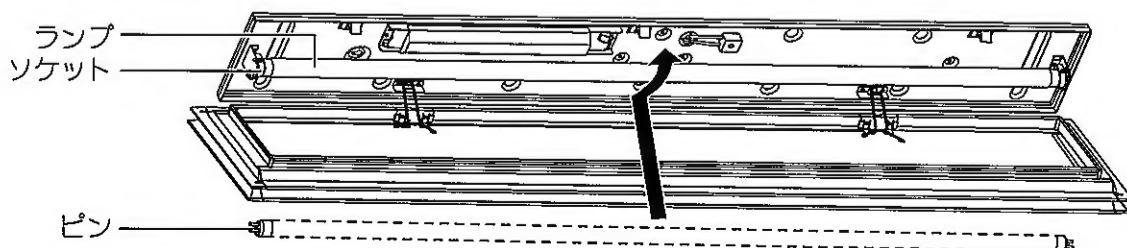
● 電源線を接続後、あまった電源線を天井内に押し込んでください。

5 本体のキックバネ(2カ所)をカバーに引っ掛ける



6 ランプを取り付ける

ソケットにピンを差し込み、90度回す。



(次ページにつづく)

照明器具を取り付ける(つづき)

安全のため、電源を切ってから行ってください

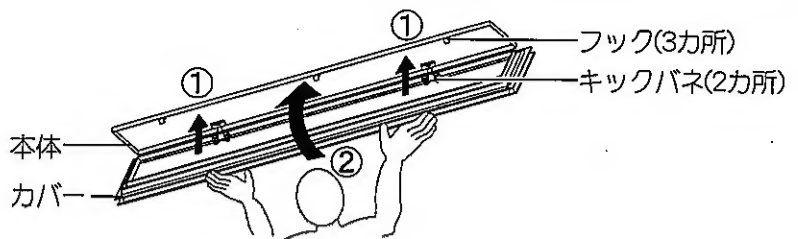
7 カバーを取り付ける

- ①キックパネ側(2カ所)を押し上げる
- ②フック側(3カ所)を確実にパチンと音がするまで押し上げる

⚠ 注意



カバーを確実に取り付ける
取り付けが不完全な場合、落下による
けがの原因となることがあります。



ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- 周囲の温度が低いと、蛍光灯が明るくなるまで時間がかかったり、温まるまでちらつくことがあります。

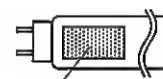
【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 器具のきわめて近くでは、リモコン機器(エアコンなど)のリモコンが動作しにくくなる場合があります。

ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

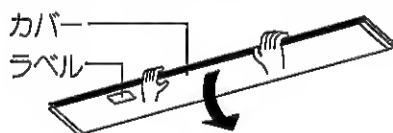
- ランプの明るさが低下したり、点滅を繰り返したりするようになると寿命です。
ランプを交換してください。
- パナソニック製蛍光灯をお買い求めください。
種類が同じで光色の異なるランプとは互換性があります。



ランプの種類が
表示されています。

ランプの交換方法

- ①カバーのラベル側を引き下げる
ラベル側を両手でゆっくり引き下げる



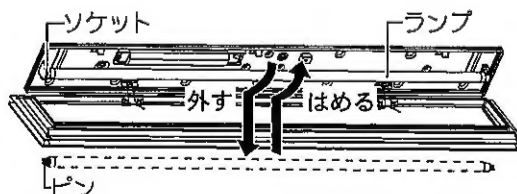
⚠ 注意



カバーを無理に開かない
カバー・本体破損、落下による
けがの原因となることがあります。
必ず守る

- ②ランプを交換する

- 取り外し・・・ランプを90度回して外す
- 取り付け・・・ピンを差し込み、90度回す



- ③カバーを取り付ける

☞ 上記「各部のなまえと取り付けかた」
手順 7 参照

お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- カバーのお手入れは、器具から吊り下げたまま行わないでください。

確認

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、破損の原因となります。

カバーの外し方

- 1.カバーのラベル側を引き下げる。
☞ 5ページ「ランプの交換方法」の手順①参照
- 2.ランプを外す。
☞ 5ページ「ランプの交換方法」の手順②参照
- 3.キックパネを取り外す。
☞ 3ページ「キックパネの取り外し、取り付けかた」参照

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100V	50/60Hz共用	45W	32形Hf蛍光灯 FHF32EX

保証とアフターサービス よくお読みください

修理・使いかた・お手入れなどは…

- まず、お買い上げの販売店へご相談ください
- ▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電 話 () -

お買い上げ日 年 月 日

- 保証期間中は、お買い上げ日を特定いただき、お買い上げの販売店までご連絡ください。保証の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

*修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製 品 名 住宅用照明器具

●品 番 ○○○○○○

●故 障 の 状 況 できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、安定器については3年間です。

またランプなどは消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。
※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 **6年**

*当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

インテリア照明ビジネスユニット

© Panasonic Corporation 2012